

「旬な現場」を地元高校生が見学しました！ ～建設途中の橋桁を見て・触って見学～

平成26年4月24日（木）に静岡バイパス 川合高架橋鋼上部工事「現場見学会」を行いました。

- ・開催日時:平成26年4月24日(木) 11:00～13:30
- ・開催場所:座学・・・(株)横河住金ブリッジ 川合高架橋作業所
現場見学・・・川合高架橋鋼上部工事 工事現場
- ・参加者:静岡県立科学技術高等学校 都市基盤工学科 3年生 42名

・見学会の様子（座学）



施工者から鋼橋の仕組みと力学、及び建設過程について説明をしました。座学の後に行われる現場見学会のための予備学習をしました。（左写真）

また、実際の工事で使用されている、トルシア形高力ボルトの実物を配り、実際にボルトを使っの締め付けの実演も行いました。

・現場見学の様子



座学の後は、工事現場へ場所を移し、川合高架橋の説明をしました。施工者は、「50年、100年先までもつ橋を作る。限りある資源を有効に利用することが大切。」と高校生に話しました。

今回実施した見学会では、普段使っている構造物の建設過程を高校生が学習の一環として現場を見学し、土木の魅力を感じてもらうことにより、高校生の職業意識などを高めてもらうことが出来ました。